

学校だより・あすなる

校長 田崎俊一郎



学校は、学ぶところ！

9月17日は中秋の名月でした。ご覧になりましたか？お月見とお花見は昔の人の最大の楽しみだった

たそうです。満月のことを望月ともいいますが、「望」という漢字は、背伸びをして月を見ようとしている姿をかたどったものだそうです。美しい満月を眺めようとする姿が浮かんできます。

さて、北小の子どもたちも、“なりたい自分になる”ために、毎日一生懸命学習に取り組んでいます。2学期から4年生以上で実施している“教科担任制を見据えた学習”では、一つの教科を同じ指導者が授業をすることで、専門性が高まり、より学年で統一した指導ができています。そのことが子どもたちの意欲向上につながっているようです。

学校生活の多くの時間は授業時間です。この授業時間が充実したものにならないければ、学校自体が充実した楽しいものになりません。これからもいろいろな学習形態を工夫することで授業改善を図っていきます。



創立150周年記念のつどい

本校は今年度創立150周年を迎えます。これまで実行委員会を月1回程度開き、そこで内容を検討し、記念事業を進めています。現在、写真展・集合写真に続く記念事業第3弾として、11月1日(金)に開催する“150周年記念のつどい”に向けて準備を進めているところです。詳しい内容については後日お知らせしますが、11月1日、授業参観を兼ね、14時より約45分の時間を設け、行う予定です。その中で、古くから伝わる“萩田浮立”の紹介と実演を行います。現在、学校評議員の太田様にご指導いただき、練習に取り組んでいます。この機会を通して、子どもたちには、地域のよさをとらえるとともに、地域の発展を願う気持ちをもってもらいたいと考えています。

